

コードだもんビーコン 利用マニュアル

目次

1. コードだもんビーコンとは
2. 動作環境
3. セットアップ
4. 使い方
5. よくあるご質問 (FAQ)
6. お問い合わせ

1. コードだもんビーコンとは

コードだもんビーコンは、Claude Code の処理完了を通知するための、ずんだもん型 USB デバイスです。

AI にコーディング作業を任せている間、処理が完了したかどうかを何度も画面で確認する必要があります。コードだもんビーコンを PC に接続しておくと、Claude Code の応答が完了したタイミングで、ずんだもんが上下に動いて通知します。

画面から目を離していても処理完了を視覚的に確認できるため、待機中の負担を軽減し、他の作業に集中しやすくなります。

2. 動作環境

項目	条件
パソコン	USB Type-C ポートを備えた Mac (macOS) / Windows PC
接続	USB Type-C ケーブル (同梱)
必須ソフト①	Claude Code (インストール・ログイン済みであること)
必須ソフト②	Python と pyserial (セットアップ手順 STEP 2 でご案内します)

3. セットアップ

はじめてお使いになる時の手順です。**STEP 1 ~ 4 の順番**で進めてください。

2 回目以降は、本体を USB でつなぐだけで使えます。

STEP 1. 本体をパソコンにつなぐ

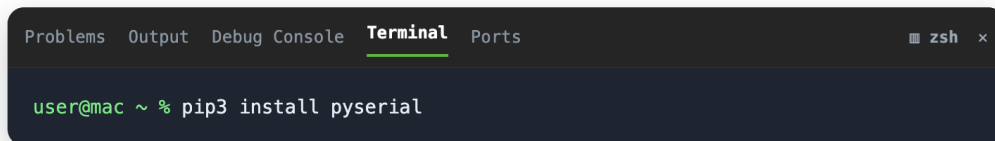
同梱の USB Type-C ケーブルで、コードだもんビーコン本体とパソコンをつなぎます。

STEP 2. Python の pyserial を用意する

パソコンの「ターミナル」（Mac）または「コマンドプロンプト / PowerShell」（Windows）を開き、以下のコマンドをコピー入力して実行してください。

▼ macOS / Linux の場合

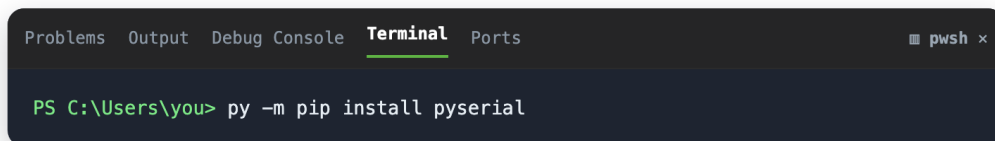
```
pip3 install pyserial
```

A screenshot of a terminal window on a Mac. The window title is "Terminal" and it shows the command "pip3 install pyserial" being entered at the prompt "user@mac ~ %". The terminal interface includes tabs for "Problems", "Output", "Debug Console", "Terminal", and "Ports", and a close button for the terminal window labeled "zsh x".

```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x
user@mac ~ % pip3 install pyserial
```

▼ Windows の場合（コマンドプロンプト / PowerShell）

```
py -m pip install pyserial
```

A screenshot of a PowerShell terminal window on Windows. The window title is "Terminal" and it shows the command "py -m pip install pyserial" being entered at the prompt "PS C:\Users\you>". The terminal interface includes tabs for "Problems", "Output", "Debug Console", "Terminal", and "Ports", and a close button for the terminal window labeled "pwsh x".

```
Problems Output Debug Console Terminal Ports pwsh x
PS C:\Users\you> py -m pip install pyserial
```

Windows をお使いの方へ — Windows では pip3 / python3 が使えないことがあります。その場合は python、または py（Python ランチャー）に読み替えてください（うまくいかなければ python -m pip install pyserial）以降の python3 も同様に python / py に読み替えてお進みください。

※重要：pip3 ではうまくいかないことがあります（つまりきやすいポイント）

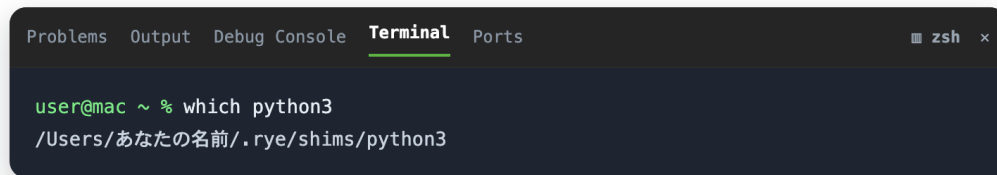
パソコンに Python が複数入っていると（rye / pyenv / Homebrew / Anaconda など）、ふだん使う pip3 と、通知のしくみが実際に呼び出す python3 が別物になることがあります。この状態だと、pip3 install pyserial で入れても通知側からは見えず、いつまでも「pyserial が見つからないのだ」と表示され続けます。

確実なのは、通知が実際に使う python3 を特定して、そこへ直接入れることです。

① 通知が使う python3 の場所を調べる

▼ macOS / Linux の場合

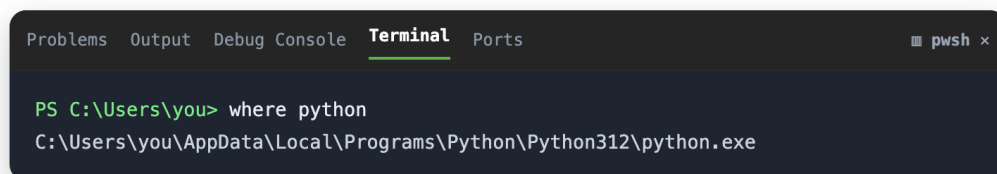
```
which python3
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x
user@mac ~ % which python3
/Users/あなたの名前/.rye/shims/python3
```

▼ Windows の場合 (コマンドプロンプト/PowerShell)

```
where python
```



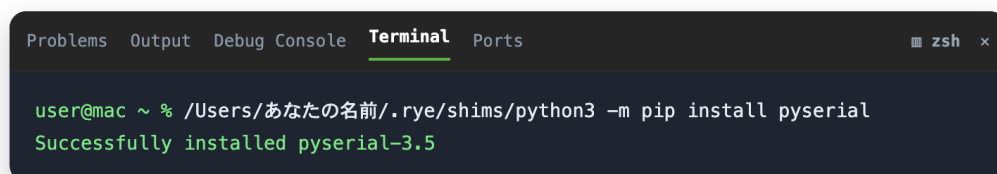
```
Problems Output Debug Console Terminal Ports pwsh x
PS C:\Users\you> where python
C:\Users\you\AppData\Local\Programs\Python\Python312\python.exe
```

例えば上のように、その python3 (Windows は python) のパスが表示されます。

② 表示されたパスの python3 に、直接 pyserial を入れる (先頭のパスは、①で表示されたものに置き換えてください)

▼ macOS / Linux の場合

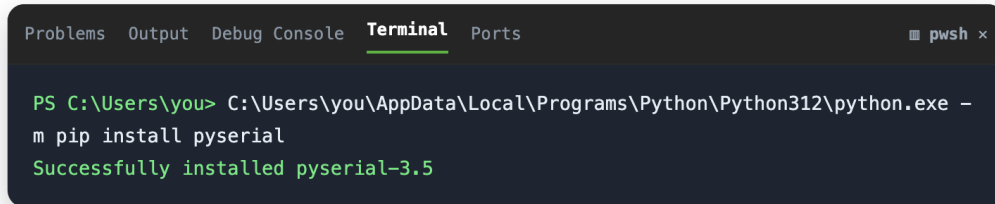
```
/Users/あなたの名前/.rye/shims/python3 -m pip install pyserial
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x
user@mac ~ % /Users/あなたの名前/.rye/shims/python3 -m pip install pyserial
Successfully installed pyserial-3.5
```

▼ Windows の場合 (コマンドプロンプト/PowerShell)

```
C:\Users\you\AppData\Local\Programs\Python\Python312\python.exe -m pip install pyserial
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports pwsht x
PS C:\Users\you> C:\Users\you\AppData\Local\Programs\Python\Python312\python.exe -
m pip install pyserial
Successfully installed pyserial-3.5
```

成功すると Successfully installed pyserial-3.5 のように表示されます。rye・pyenv・conda などの仮想環境ツールをお使いの方は、必①→②の方法で入れてください。

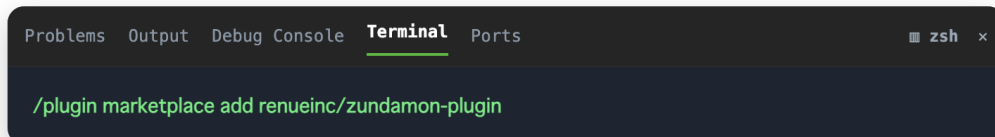
※Python そのものが入っていない場合は、先に python.org から Python 3 をインストールしてください。

STEP 3. Claude Code にプラグインを入れる

Claude Code を起動し、入力欄で次の 2 つのコマンドを 1 行ずつ、上から順番に実行してください。

1 行目（プラグインの取り寄せ先を登録する）：

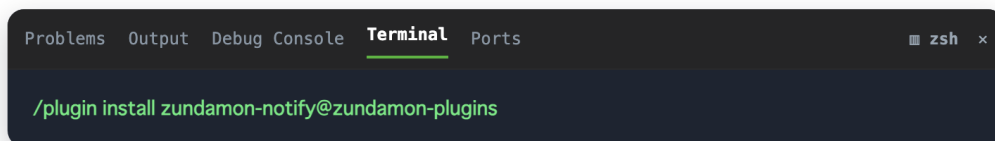
```
/plugin marketplace add reueinc/zundamon-plugin
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x
/plugin marketplace add reueinc/zundamon-plugin
```

2 行目（通知プラグイン本体を取り込む）：

```
/plugin install zundamon-notify@zundamon-plugins
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x
/plugin install zundamon-notify@zundamon-plugins
```

下は Claude Code での実行イメージです。



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports 2.1.169
user@mac ~ % claude
* Claude Code v2.1.169
  Opus 4.8 (1M context) with high effort · Claude Max
  ~/new-cli

> /plugin marketplace add renueinc/zundamon-plugin
✓ marketplace "zundamon-plugins" を登録しました

> /plugin install zundamon-notify@zundamon-plugins
✓ zundamon-notify をインストールしました

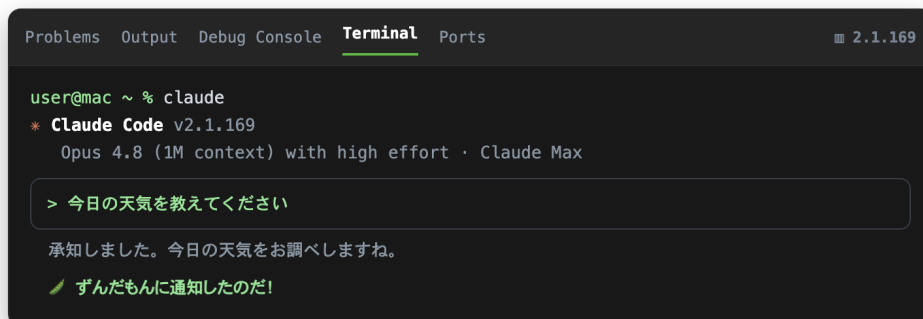
> なにかお願いしてみましょう...
/ コマンド · 送信
```

うまくいくと「インストールが完了した」旨が表示され、次のやり取りから自動で通知が動くようになります。

STEP 4. 動作を確認する

Claude Code で、何でもよいので一言お願いしてみましょう

(例：「今日の天気を教えてください」) Claude の応答が終わると、コードだもんビーコンのずんだもんが上下に動きます。



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports 2.1.169
user@mac ~ % claude
* Claude Code v2.1.169
  Opus 4.8 (1M context) with high effort · Claude Max

> 今日の天気を教えてください
承知しました。今日の天気をお調べしますね。
🍣 ずんだもんに通知したのだ!
```

これでセットアップは完了です！

4. 使い方

セットアップが終われば、あとは特別な操作は一切不要です。

1. コードだもんビーコンを USB でつなぐ
 2. いつもどおり Claude Code を使う
 3. Claude が応答を返し終わるたびに、ずんだもんが動いて教えてくれる
- ※USB を挿し直したり、別の USB ポートに移した場合でも、自動で再認識します。特別な操作は要りません。

5. よくあるご質問 (FAQ)

Q. ずんだもんが動かない／通知が出ない

A. 本体と PC を接続している USB ケーブルが正しく接続されているかご確認ください。改善しない場合は、別の USB ポートへの接続や、Claude Code の再起動をお試しください。

Q. 「git が見つからない」と出る (プラグイン導入時)

A. プラグイン取り寄せには、Git というソフトが必要です。多くのパソコンには最初から入っていますが、入っていない場合は次のように用意してください。

- **Mac:** ターミナルで `xcode-select --install` を実行するとインストールできます
- **Windows:** git-scm.com からインストーラーを入手してください

Q. 通知メッセージは出るのに本体が動かない

A. パソコンからの合図は届いていますが、本体側で受け取れていない状態です。ケーブルの不良や本体の不具合が考えられます。お手数ですがお問い合わせ先までご連絡ください。

Q. GitHub のアカウントは必要ですか？

A. 不要です。アカウント登録もログインも要りません。STEP 3 のコマンドをコピーして貼り付けるだけで、プラグインが自動で取り寄せられます。

Q. 電源アダプターは必要ですか？

A. 不要です。USB ケーブルからの給電だけで動きます。

Q. ファームウェアの書き込みは自分でやるのですか？

A. いいえ。購入された本体には動作設定が書き込み済みです。USB でつなぐだけで使えます。

Q. 音は鳴りますか？

A. 上下運動による静音設計です。ブザー音などは鳴りません。

Q. ずっとつなぎっぱなしでも大丈夫ですか？

A. はい。USB につないだままで問題ありません。Claude Code が終わるたびに動きます。

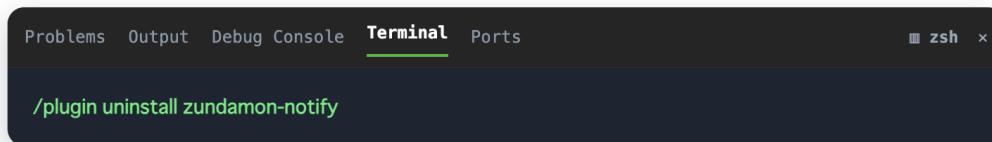
Q. 通知メッセージが英語のエラーで出ます。

A. 環境によっては英語表記になる場合があります。お問い合わせ先へご連絡ください。

Q. 使うのをやめたい・アンインストールしたい

A. 通知プラグインを外したいときは、Claude Code で以下をコピー入力して実行します。

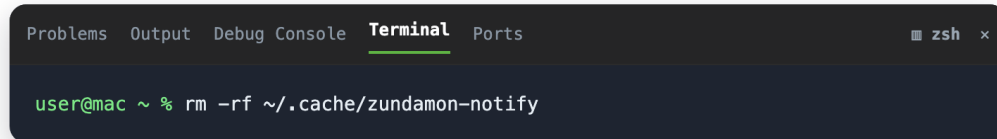
```
/plugin uninstall zundamon-notify
```



これでプラグインと自動通知の設定が削除されます。設定の記憶ファイルが気になる場合は、ターミナルで以下を実行すると完全に消せます。

▼ macOS / Linux の場合

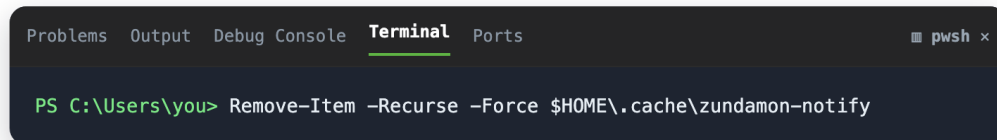
```
rm -rf ~/.cache/zundamon-notify
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports zsh x  
user@mac ~ % rm -rf ~/.cache/zundamon-notify
```

▼ Windows の場合 (コマンドプロンプト/PowerShell)

```
Remove-Item -Recurse -Force $HOME\.cache\zundamon-notify
```



```
Problems Output Debug Console Terminal Ports pwsh x  
PS C:\Users\you> Remove-Item -Recurse -Force $HOME\.cache\zundamon-notify
```

本体は USB ケーブルを抜くだけで取り外せます。

6. お問い合わせ

ご不明点・不具合・初期不良などは、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ：info@renue.co.jp
- 製品ページ：<https://renue.co.jp/services/codedamon-beacon>
- 提供元：株式会社 renue